

(講座) 感染免疫学

(研究室) 感染分子薬学

(氏名) 渡辺 健

(職名) 助教

【研究テーマ】

1. インフルエンザウイルスマトリックス蛋白質結合宿主因子 Hsc70 の機能解析
2. 質量分析計を用いたウイルス蛋白質解析に関する研究
3. 海洋微生物ライブラリーからの抗ウイルス剤候補のスクリーニング
4. 蛋白質核外輸送阻害剤研究

【論文発表】

A 欧文

(A-a) 原著論文

1. Adachi K, Ichinose T, Watanabe K, Kitazato K, Kobayashi N. Potential for the replication of the betanodavirus redspotted grouper nervous necrosis virus in human cell lines. Archives of Virology. 2008 153:15-24. (IF=1.85)
2. Watanabe K, Saiko N, Kobayashi N. Establishment of a new cell line for performing sensitive screening of nuclear export inhibitors. Drug Discoveries & Therapeutics. 2008; 2: 7-9. (2007 年創刊)
3. Watanabe K, Takizawa N, Noda S, Fujiko T, Maru Y, Kobayashi N. Hsc70 regulates the nuclear export but not the import of influenza viral RNP: a possible target for the development of anti-influenza virus drugs. Drug Discoveries & Therapeutics. 2008 2: 77-84 (2007 年創刊)

【学会発表】

A 国際学会

(A-b) 一般講演

1. Ken Watanabe, Naoki Takizawa, Fujiko Tsukahara, Yoshiro Maru and Nobuyuki Kobayashi. Hsc70 regulates the nuclear export but not the import of influenza viral RNP. XIV th International congress of virology (ICV) 2008 年 8 月 イスタンブール 【ポスター発表】
2. Ken Watanabe, Nobuyuki Kobayashi Nuclear export inhibitors; a possible target for novel anti-influenza viral drugs Japan-China Joint Medical Workshop on Drug Discoveries and Therapeutics 2008. 2008 年 9 月、東京【口頭発表】

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 渡辺健、滝沢直己、野田彩衣子、塚原富士子、丸義朗、北里海雄、小林信之 ヒートショック蛋白質 Hsc70 がインフルエンザウイルス RNP の核外輸送に関与する 第 12 回日本薬学会年会 2008 年 3 月 横浜【口頭発表】
2. 渡辺健、野田彩衣子、滝沢直己、塚原富士子、丸義朗、小林信之 ヒートショック蛋

白質 Hsc70 はインフルエンザウイルス増殖を制御する 平成20年度日本生化学会九州支部会 2008年5月 福岡 【口頭発表】

3. 野田彩衣子、渡辺健、塚原富士子、丸義朗、小林信之 インフルエンザウイルスマトリックス蛋白質(M1)結合宿主因子、Hsc70 の M1 との結合領域の検討 第45回日本ウイルス学会九州支部総会 2008年10月、熊本【口頭発表】
4. 渡辺健、野田彩衣子、高月英恵、塚原富士子、丸義朗、小林信之 インフルエンザウイルス RNP の核外輸送に関するヒートショック蛋白質 Hsc70 の挙動 第56回日本ウイルス学会学術集会 2008年10月、岡山【口頭発表】
5. 渡辺健、滝沢直己、野田彩衣子、高月英恵、塚原富士子、丸義朗、小林信之 インフルエンザウイルス RNP 核外輸送機構の解明：Hsc70 の役割 分子生物学会本会 2008年12月、神戸 【ポスター発表】

【研究費取得状況】

1. 金原一郎記念医学医療振興財団 第22回研究交流助成金
2. 平成20年度 長崎大学高度化推進経費 萌芽 「インフルエンザウイルス核外輸送複合体の構造解析と阻害剤同定」
3. 平成20年度科学研究費若手(B)「インフルエンザウイルス RNP 核外輸送の解析とその機構を利用した新規阻害剤の探索」
4. 平成20年度 日本学術振興会 国際学会等派遣事業

【過去の研究業績総計】

原著論文(欧文)	17 編		
総説 (欧文)	1 編		
著書 (欧文)	1 編	(邦文)	2 編
特許	2 件		